

## 第59回番組審議会議事録

開催年月日：平成24年3月5日（月）午後4時から午後5時30分

開催場所：綾部市広小路1丁目29番の1アイタウンホール

出席状況

委員総数 8名

出席委員数 6名

出席委員の氏名

白波瀬康夫／玉川弘信／高崎忍／内藤義明／入澤久美子／西山和人

欠席委員の氏名

岡田尚子／赤尾寛子

放送事業者出席者

株式会社エフエムあやべ

代表取締役社長 井関悟

総合制作課 真下 加奈子

## 議題

1. 開会
2. あいさつ（代表取締役 井関悟）
3. 議事録署名委員の選定
4. 議事
  1. 1月～2月の放送内容について
    - （ア）年末・年始の特別番組放送について
  2. 来期の番組編成方針について
  3. その他
    - （ア）放送賞
    - （イ）聴取エリア
    - （ウ）市民パーソナリティ募集
    - （エ）その他

## 議事の概要

### 平成24年1月～2月放送の概要

2011年12月から2012年2月のとれたてレポート隊は、32本の取材・中継を行った。1月30日（月）から2月3日（金）まで、京都府立工業高校2学年修学旅行だよりを、1日2回現地の情報とホームページを基に放送。また、2月1日は、夕方の番組で現地と電話をつなぎ、担当教諭と2年修学旅行副委員長に出演いただき、現地の様子とご

家族にメッセージを送ってもらった。1月24日（火）2月2日（木）から3日（金）は大雪により綾部に警報が発令された。大雪警報は学校によって対応が異なるため保育園・幼稚園・幼稚園・小学校・中学校、近隣高校の対応と交通機関（あやバス・JR・高速道路）の運行をすべて電話によって確認、また綾部市から提供された被害情報を放送した。2月2日（木）13時市内観測点7か所中4か所で京都府が定める警戒積雪深を超えたため、雪害対策本部が設置された。同日、市民から事故渋滞の情報も寄せられた。1月26日に京綾部ホテルで開催された「綾部名誉市民 故永井幸喜氏を偲ぶ会」の様子を2月4日に放送。

### 3月の放送予定

2月26日にバザールタウン綾部アスパホールAで「平和講演会」が開催された。当日は、特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス創設者の鬼丸昌也理事が「世界平和のために、私たちにできること“NGO 活動の現場から”」と題して講演があり、3月に特別番組として放送予定。2月27日から始まった平成24年3月綾部市議会定例会では、3月4日（日）の代表質問を3月10日（土）特別番組として放送する。（3月18日日曜日再放送）

### 年末・年始の特別番組

12月は27日（火）まで通常放送を行い、12月28日（水）から特別番組を放送した。12月28日（水）に放送した年末特別番組「あやベスト！」では、今年市民から寄せられた綾部のナンバー1、オンリー1、ファーストをいろいろなNo.1ソングに乗せて紹介した。アカツキ製作所の水平器やいこいの村・栗の木寮、日東精工株式会社、由良川下りを紹介。また、国内の高校では、唯一の所有だという綾部高校にあるドイツ製のスタインベルグ社製グランドピアノを使って、綾部高校前身の綾部高等女学校の卒業生で、ピアノに対する思いが深い市内の女性（84）に女学校の校歌を音楽室で歌っていただいた。

#### 【年末特別番組】あやベスト！

12月28日（水）9時00分～19時00分（10時間）

今年、市民から寄せられた綾部のナンバー1、オンリー1、ファーストをいろいろなNo1ソングに乗せて紹介する年末歌謡番組。

#### 【特別番組】中丹府立学校文化祭

12月29日（木）9時00分～10時30分（再放送13時00分～）

10月23日中丹文化会館で開催された「中丹府立学校文化祭」を放送。

※各府立高校吹奏楽部の演奏

【特別番組】第21回小学校音楽交流会

12月29日(木)10時30分～12時00分(再放送14時30分～)

11月1日中丹文化会館で開催された第21回小学校音楽交流会。

【特別番組】国文祭京都2011

12月30日(金)9時00分～12時00分(再放送13時00分～)

11月3日中丹文化会館で開催された「国民文化祭京都2011」を放送。

【特別番組】第32回綾部市民合唱祭

12月31日(土)9時00分～12時00分

12月18日京都府中丹文化会館で開催された「市民合唱祭」。

【ラジオ年賀】

1月1日(日)～3日(火)9時00分～10時00分

【特別番組】元旦スペシャル

1月1日(日)10時00分～12時00分

FMいかるの生放送事始め。日本ボーイスカウト第2団の元旦国旗掲揚式の様子や宮城県亘理町臨時災害放送局「FMあおぞら」吉田圭さんに電話出演、あやべ温泉からの中継など元旦の様子を放送。

## 平成24年4月改編の概要

「いざという時の為に、常に灯がついている(放送が聴ける状態)」をつくるため、経費削減により平成12年に中止した24時間放送を12年ぶりに再開する。また、衛星配信会社ミュージックバードの新しいインターネット配信サービスを資料して、24時間インターネットサイマル放送も開始することになった。平成17年から続いていた夕方の帯番組は一部パーソナリティの新規採用も含めて新番組に変更する。マンネリ化のため番組内容を一新し、音楽・映画・書籍・おすすめスポットなどエンターテイメントな話題をリスナーにナビゲートする新番組「トワイライト・ナビゲーション763」を放送する。最新のJ-POPから新作映画、書籍ベストセラー、今話題の注目スポットまでホットな情報を届ける。

## その他

【近畿コミュニティ放送賞】

第14回JCBA近畿コミュニティ放送賞は、4月23日(月)兵庫県宝塚市 宝塚文化創造館で予定されている。FMいかるからは、情報・教養番組部門に外国人と市民の交流番組「み

んなのらじお」、娯楽番組部門「竹内敦の情報キャッチ！とれたてワイド763 フライデー」、特別番組部門には共に歌おう、想いひとつに～被災地へ届け！感動の歌声～「京都合唱祭」、CM部門「ベストブライダル吉崎」、放送活動部門「宮城県亘理町と臨時災害放送局「FMあおぞら」への一連の支援活動をエントリーした。

#### 【第26期市民パーソナリティ】

エフエムあやべは、市民の方の放送参加を放送方針のひとつにしているが、市民の方にパーソナリティ体験をしていただく「市民パーソナリティ登場！いかる倶楽部」の第26期市民パーソナリティを募集している。

#### 【可聴エリア調査について】

市民の行政情報を入手する手段であるオフトーク通信が平成27年3月で終了するため、その代替案としてFMいかるを利用することが検討されており具体的な計画を策定するための材料として、3日間、市内60箇所で可聴エリア調査を行った。3月末には難聴地域対策として10箇所の中継局を建設し、さらに緊急告知ラジオを配備しているFMながおか（長岡市）やHitFM（高山市）などの取組みを視察する予定。

#### 【映像制作について】

昨年は綾部市を紹介するDVDを制作、12月には特別市民にも郵送されて好評だった。2月には綾部市商工会議所の事業を紹介するDVDも制作した。今年度は志賀郷地域振興協議会から志賀郷を紹介するDVD制作の依頼を受けている。

#### <第1議事>

- ・ 年末特別番組「あやベスト」の中で放送された綾部高校にあるスタインベルクピアノの放送を聴いて、女学校時代の校歌を歌われた市内の女性は84歳と聞いたが、とてもお元気な声をされている。
- ・ 綾部女学校の校歌を聴いたが、話されている内容や校歌の意味を一度にすべてを理解することができなかった。最近ではテレビを見るときも字幕を追うことが多くなり、映像を見ている、目から入る活字で映像を理解するようことが多い。音声だけの校歌を聴いただけでは、内容を理解できなかった。→わかりやすい編集・わかりやすい話をしていく努力が必要。（事務局）
- ・ 福知山動物園や綾部ふれあい牧場の動物などを記事にする時、活字媒体は動きを表現しにくい。同じくピアノの音色を文字媒体で表現するのは難しいが、ラジオなら伝えられる。地域紙・地域コミュニティ放送・インターネットそれぞれの特性を生かすことが必要だ。

- ・ FMいかるの封筒が一新されている。センスが良い。
- ・ 高齢化率が高くなるにつれ、より理解しやすい・わかりやすい放送を心がけてほしい。防災など暮らしと直結した放送が必要とされるので、丁寧な放送をお願いします。
- ・ ホームページのカウント数や動画再生数が判るのか？→公開はしていないが、カウントは確認できる。(事務局)
- ・ 年末特番はおもしろい企画だったが、反応はどうだったか？→思ったよりも反応が薄かった。企画は良かったが、年末らしさに欠けていた。音楽中心のほうが良かった。(事務局)
- ・ 今年の府民駅伝は特に綾部チームに注目が集まった。市民新聞は3人の記者を配備し取材した。順位の移り変わりが刻々と変わるので、何箇所かにスタッフを配備して放送してはどうか。府民駅伝を放送することは、普段ラジオを聴かない人を取り込むチャンスかもしれない。→特番体制で臨まなければならないので、大口のスポンサーがつけば可能である。(事務局)
- ・ 東舞鶴では今年の豪雪で、お年寄り宅の雪かきを強引に行って、お金を請求するという詐欺まがいの事例があった。来年は、そのような事例があると放送で注意喚起してほしい。
- ・ 綾部での振り込め詐欺が発生して、警察から資料が届いたが、地名や氏名などどの範囲まで放送するか、市へ確認したところ、その時点では市にはまだ情報が届いておらず、警察署からの情報を市へ回した。(事務局)
- ・ 綾部に災害が発生した時、多言語の放送が必要になるのではないかと。→多言語の雛形はあるが、綾部に根ざした災害情報の発信方法を考える必要がある。(事務局)

## <第2議案>

- ・ 「みんなのあやべの歌」について同じ曲がずっとかかっているが、どのくらいの期間流れているのか。市歌のほかに、卒業シーズンに校歌が流れたり、合唱コンクールに出場した学校の歌声が流れたり、旬な歌が流れてもいい。今は聞くことができない豊里西小学校の校歌や綾部で古くから伝わる歌を、団体や学校に依頼して収録し、いつでも放送できるようにストックしておいたほうがいい。→市歌は1日2回、3年間休まずに流している。市歌以外の曲は3ヶ月ごとに変えるようにしている。今後、さまざまなバリエーションを考えていきたい。(事務局)
- ・ 利益を求める放送とリスナーが求める放送を区別して取材・放送する必要がある。市民新聞とタイアップして、事前PRも必要。行政が発信した情報に頼るだけでなく、自分達の手で活動している魅力的な人たちや活動をとらえて放送していくと、より市民密着のラジオ局になる。→毎月、制作スタッフが自分たちの視線でテーマを選び、市民に密着した取材を行っている。今後は、さらに努力したい。(事務局)
- ・ 職種や経験を持っている番組審議会の委員さんから、一月に一回、メールや電話で市内

の情報を聞き取り、放送に反映させてはどうか。

- ・ 市外から綾部に来られた方は、土地勘がなく中丹地域の情報を入手する手段があまりないように感じる。今度始まる夕方の新番組のコンセプトを聞いて、綾部・福知山・舞鶴などの情報を中心に教えてくれたら、情報を求めている人たちにも聴かれると思う。新番組に大変期待している。放送で紹介した内容をブログやHPで紹介してもいい。
- ・ 人の温度が感じられる情報を発信したら、良い放送になると思う。

### <第3議案>

- ・ あやべ市民新聞でも手ぬぐい販売の協力と記事掲載の協力をさせていただきたい。
- ・ 3月11日はどのような放送をするのか。→全国コミュニティ放送108局をネットした10時間の特別番組「KIZUNA STATION」を放送する。(事務局)
- ・ 宮城県気仙沼市大島にあった「みちびき地蔵」が東日本大震災で流失し、3月11日の竣工式を目指して建設が進められていたが、東北は建設の人手が不足し、竣工式に間に合わなかった。3月11日以降になるが、地蔵が完成したら竣工式に出席する予定なので、現地から電話出演もできる。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

該当事項無し

審議機関の答申又は意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

公表内容

第59回番組審議会審議概要

公表方法年月日

- ・ 会社(事務所)に備え置き 平成24年3月23日
- ・ ホームページ 平成24年3月23日
- ・ 放送番組で放送 平成24年3月31日(番組名:月日星通信)

その他参考と事項

該当無し

---

平成24年3月19日

上記のとおり相違ないことを確認する。

第59回番組審議会議事録署名委員

高崎 忍 印

玉川 弘信 印